

47都道府県プロフィール
2022年9月～2023年6月

栃木県

「外国人材は成長のカギ」奮闘する中小企業

2023/3/02

栃木県足利市にある、社員120人の中小企業。世界的に需要が高まっている、半導体の作動テストを行う装置を製造しています。この会社で活躍しているのが、外国人の技術者たち。この3年で、スリランカやベトナムなど3か国から20人以上を正社員として採用しています。機械のプログラミングなどの重要な役割を担い、いまや会社にとって欠かせない存在になっています。しかしこの企業も、数年前までは慢性的な人手不足に悩んでいました。人材戦略を担当する佐藤幾代さんは、「即戦力となる外国人労働者を採用したい」と考えていました。技能実習生を受け入れたこともありましたが、滞在期間の3年で帰国してしまい、育成が難しかったといいます。



外国人技能実習生の受け入れ進む 栃木県内企業、

2022/11/26

再開から半年

新型コロナウイルス禍の水際対策が緩和され、足止めされていた外国人技能実習生の受け入れが県内企業で本格再開されてから半年余り。人手不足などに直面するものづくり企業を中心に受け入れが進んでいる。10月には入国者数の上限が撤廃され、仲介する県内監理団体などからは期待の声が上がる一方、円安による収入の目減りなどで「日本を希望する実習生が今後減少するのでは」との懸念もくすぶる。

